

令和3年度（2021年度）金沢大学法科大学院 入学試験問題

【D日程】法律専門科目試験

民法 出題の意図

問題1

民法における基本的な概念の1つである債務引受について説明することにより、当該概念の理解を確認する問題である。実務法曹となるための学習を進めていく上での最低限のスタートラインに立っているかを確認している。

問題2

誤振込に関する問題である。銀行は預金者との基本的預金契約に基づき振込の処理をしていること、判例によれば、預金口座からの振込みにより入金がおこなわれると、振込依頼人と受取人との間の振込原因の有無にかかわらず、振込金額相当の普通預金契約が成立し、受取人は普通預金債権を取得することを踏まえると、振込依頼人は受取人に対して不当利得返還請求権を有するにとどまり、被仕向銀行に対する請求は認められない旨を論じる。